

平成21年の下関市観光客数について

平成21年の概要

■平成21年の本市観光客数は、実人数約601万3千人で、対前年比98.2%、約11万人の減という結果になりました。

■地区別には、旧下関地区が実人数約368万6千人、対前年比100.0%、ほぼ前年並みとなりました。内訳は、通年型観光客数が約180万6千人で対前年比101.6%、季節型観光客数が約188万人で98.5%と、通年型観光客が伸びた一方、季節型観光客が減少しています。エリア毎の明確な傾向は見られませんが、トルコチューリップ園が開園した火の山や、新しく定期運行事業者が加わった巖流島の伸びが目立っています。また坂本龍馬関連で注目を集める長府博物館も大きく数字を伸ばしました。

■菊川地区は、実人数約39万4千人で、対前年比91.6%、約3万6千人減となりました。サングリーン菊川の改修工事に伴う休館が大きく影響しました。

■豊田地区は、実人数約95万1千人、対前年比98.5%で、約1万5千人の減となりましたが、道の駅「釜街道西ノ市」やホテルの里ミュージアムなど利用実績を伸ばした施設もあり、ほぼ前年並みの水準を維持しました。

■豊浦地区は実人数約48万9千人、対前年比は95.8%となりました。大河内温泉の施設が廃業したこともありエリア全体では減少となりましたが、一部、前年より実績を伸ばした施設もあります。

■豊北地区は実人数約49万3千人、対前年比92.6%で、約3万9千人減となりました。日照時間が少なく、中国地方では梅雨明け時期が特定されないなど、夏場の悪天候が影響し、中心的な観光スポットである角島において7月、8月の実績が伸び悩んだ結果、通年でも減少幅の大きい地域となりました。

■宿泊者数は、全市のうちに占める割合が大きい旧下関地区の減少が影響し、市全体で約69万8千人、対前年比91.4%、約6万5千人の大幅減となりました。月毎の動向を分析すると、5月には豊北地区が、9月には菊川を除く全エリアで前年より大幅に伸びていますが、その他の月が伸び悩み、短期間に集中した形となりました。

■引き続きしものせき観光キャンペーン実行委員会のおもてなし企画を中心に、各種ソフト戦略を積極的に展開しましたが、観光客数はほぼ前年の水準を維持したものの、宿泊者数が大幅に落ち込む結果となりました。旧下関地区を中心に、多くの施設で春以降の利用が前年より増加しており、ETC割引による一定の効果が見られますが、施設別ではフィッシングパークやリフレッシュパーク豊浦といった手軽なレジャーを提供する施設の伸びが目立っており、昨年から続く景気低迷が影響し、消費者の間で、宿泊を伴わない手軽な旅行を何度も楽しむという志向が強まり、その目的地として本市、特に旧下関地区が選択された結果ではないかと分析しています。ただし、秋期では初めての5連休となった9月には、宿泊客も含め全市的に多くの観光客が訪れており、明確な長期連休の効果が認められます。

観光客数（延人数・実人数）

		H21	H20	増減	対前年比
延人数	全体	9,515,239人	9,635,586人	△ 120,347人	98.8%
	旧下関地区	6,609,606人	6,598,458人	11,148人	100.2%
	通年型観光客数	4,729,513人	4,690,588人	38,925人	100.8%
	下関駅地区	114,808人	121,120人	△ 6,312人	94.8%
	唐戸地区	3,056,891人	3,062,941人	△ 6,050人	99.8%
	火の山地区	556,189人	529,063人	27,126人	105.1%
	長府地区	327,461人	367,771人	△ 40,310人	89.0%
	吉田地区	56,971人	53,831人	3,140人	105.8%
	山陰地区	122,377人	121,811人	566人	100.5%
	その他施設(旧下関)	494,816人	434,051人	60,765人	114.0%
	季節型観光客数	1,880,093人	1,907,870人	△ 27,777人	98.5%
	菊川地区	412,941人	450,281人	△ 37,340人	91.7%
	豊田地区	1,238,874人	1,254,547人	△ 15,673人	98.8%
	豊浦地区	535,046人	558,651人	△ 23,605人	95.8%
豊北地区	718,772人	773,649人	△ 54,877人	92.9%	

		H21	H20	増減	対前年比
実人数	全体	6,013,197人	6,123,066人	△ 109,869人	98.2%
	旧下関地区	3,686,497人	3,684,975人	1,522人	100.0%
	通年型観光客数	1,806,404人	1,777,105人	29,299人	101.6%
	季節型観光客数	1,880,093人	1,907,870人	△ 27,777人	98.5%
	菊川地区	394,460人	430,446人	△ 35,986人	91.6%
	豊田地区	951,037人	965,651人	△ 14,614人	98.5%
	豊浦地区	488,532人	510,071人	△ 21,539人	95.8%
	豊北地区	492,671人	531,923人	△ 39,252人	92.6%

【参考】 延人数：観光スポットやイベント等への観光客の単純合計人数

実人数：延人数の重複を考慮した観光客数

(1人が2箇所の観光スポットを訪れた場合、延人数は2人、実人数は1人となります。)

通年型観光客数：観光施設や史跡・名所など年間を通じて観光ができるスポットへの観光客数

季節型観光客数：祭りやイベントなど時期が限定される行事への観光客数

宿泊者数

		H21	H20	増減	対前年比
宿泊者数		697,507人	762,788人	△ 65,281人	91.4%
	旧下関地区	545,579人	594,507人	△ 48,928人	91.8%
	菊川地区	2,084人	6,296人	△ 4,212人	33.1%
	豊田地区	49,973人	57,346人	△ 7,373人	87.1%
	豊浦地区	37,653人	40,533人	△ 2,880人	92.9%
	豊北地区	62,218人	64,106人	△ 1,888人	97.1%

観光客数・宿泊者数の推移

観光客数の推移

(単位：人)

	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
旧下関市	3,349,520	3,407,843	3,677,571	3,414,663	3,532,795	3,579,982	3,579,724	3,684,975	3,686,497
旧菊川町	220,146	250,988	216,519	211,932	486,220	497,322	492,980	430,446	394,460
旧豊田町	538,540	555,690	554,450	518,038	953,736	851,688	963,097	965,651	951,037
旧豊浦町	563,476	552,833	556,638	491,195	511,974	500,923	521,602	510,071	488,532
旧豊北町	613,416	578,021	645,866	571,933	517,123	529,864	571,246	531,923	492,671
合計	5,285,098	5,345,375	5,651,044	5,207,761	6,001,848	5,959,779	6,128,649	6,123,066	6,013,197

宿泊者数の推移

(単位：人)

	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
旧下関市	552,807	586,624	609,880	586,754	598,611	597,541	603,574	594,507	545,579
旧菊川町	8,322	7,864	7,529	7,154	7,441	7,549	7,053	6,296	2,084
旧豊田町	73,130	60,730	58,543	52,028	49,114	54,322	57,853	57,346	49,973
旧豊浦町	59,489	62,878	63,317	58,000	53,904	47,211	44,957	40,533	37,653
旧豊北町	69,284	64,411	64,217	57,981	59,324	62,421	66,967	64,106	62,218
合計	763,032	782,507	803,486	761,917	768,394	769,044	780,404	762,788	697,507